

令和5年度 白川村 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証シート

No.	補助・単独	交付対象事業の名称	所管課	事業の概要【実施計画書から抜粋】 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	A						実施内容	効果・検証	課題等
							補助対象事業費	B 国庫補助額（円）	C 交付金充当額（円）	D 起債額（円）	E 一般財（円）	F その他（円）			
合 計							22,450,000	-	14,961,000	-	7,489,000	-			
1	単	電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援事業(追加給付)【物価高騰対策給付金】	村民課	①物価高が続く中で低所得世帯への支援を行うことで、低所得の方々の生活を維持する。 ②低所得世帯への給付金及び事務費 ③R5年度分の住民税非課税世帯 85世帯	R6.1	R6.3	5,950,000	-	5,096,000	-	854,000	-	住民税均等割非課税世帯を対象に70,000円の現金給付を実施した。	原油価格・物価高騰から生活を守るための一助となった。	
10	単	白川村くらし応援商品券事業	観光振興課	①新型コロナウイルス感染症の影響やウクライナ侵攻等による原油価格・物価高騰から住民の生活を守るため、商品券による支援を実施し、家計への負担軽減をはかる。 ②補助金 ③全村民1,520人に10,000円分を配布	R6.1	R6.3	16,500,000	-	9,865,000	-	6,635,000	-	世界情勢の影響等による原油価格・物価高騰から住民の生活を守り、また特別豪雪地域である本村では、これから向かえる冬期間に備えるべく、商品券での支援を実施し、全村民に対して家計への負担軽減を図る。	商品券を村民一人1冊を全村民に配布することにより、原油価格や物価高騰による生活支援に繋げることができた。	配布した商品券の換金率は、98.7%と高く、商品券事業の目的であった全村民に対しての家計負担への軽減を図ることができた。